

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	西東京市児童発達支援センターひいらぎ					公表日	2026年3月13日		
			利用児童数	90		回収数	81		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	79	1	1	0	法令を遵守したスペースを確保しています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	81	0	0	0	法令が必要とされる配置数に加え、保育士や言語聴覚士、公認心理士等の専門職、看護師を基準以上に配置しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	78	2	0	1	構造化された環境を整え、視覚化やバリアフリーに配慮しながら、子どもに適した柔軟な対応をしています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	81	0	0	0	清潔で心地よく過ごせる環境になるよう、また、感染症対策は徹底するよう努めています。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	76	3	0	2	専門家を講師に招く関係機関向けの公開講座は職員も参加しているほか、毎月スーパーバイザーに指導内容を見てもらい、質の向上に努めています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	75	1	0	5	5領域を取り入れた支援プログラムを実施しています。プログラムはしおりやHPで公表しています。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	78	2	0	1	半年ごとにアセスメント及び保護者面談を行い、それに基づいて児童発達支援計画書を作成しています。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	74	2	0	4	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目を適切に選択し、具体的な支援内容を設定するよう努めています。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	77	2	0	2	児童発達支援計画に沿った支援を実施しています。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	76	5	0	0	季節に応じた取組みや子どもの興味に合わせた内容を組み込むなど、固定化しないように工夫しています。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	57	7	3	14	単独療育グループ（毎日）のクラスでは、市内公立保育園と定期的に交流を行っています。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	81	0	0	0	契約時に丁寧に説明しています。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	79	2	0	0	ガイドラインに基づき、基本は半年毎に支援内容の説明を行っています。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	74	3	0	4	各グループの保護者会の中で学習会やワーク等実施しています。保護者対象講座「ペアレントトレーニングエッセンス講座」「先輩ママのお話を聞く会」を実施しました。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	74	6	0	1	子どもの状況や課題について、お話を伺い、保護者と情報を共有するよう努めています。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	75	6	0	0	グループごとに保護者会、個人面談、支援後のフィードバック及び助言等を実施しています。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	78	0	1	2	子どもと保護者に常に共感的に関わるよう心がけています。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	41	12	6	22	単独療育グループでは、保護者の会の活動の支援を実施しています。グループごとに、支援後のフィードバックの時間などに保護者同士が情報をさらに共有できるように配慮していきます。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	73	4	1	3	保護者からの相談には、担任だけでなく、所長、児童発達支援管理責任者、相談員などが、適宜迅速かつ適切に対応するよう努めてまいります。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	76	4	0	1	意思疎通や情報伝達が十分なされるように、一層配慮してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	58	7	1	15	単独療育グループ親子参加グループでは定期的におたよりを発行しています。年間のグループ支援の予定表は見やすいよう配慮しています。メール配信サービスによる情報の周知を行っています。自己評価の結果はHPIにて公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	76	3	0	2	個人情報の取扱いについては、鍵付きの書庫での保管、事務室への入室制限など十分に注意を払っています。必要に応じて同意をとっています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	64	2	0	15	業務継続計画、緊急対応マニュアル等を策定しています。職員間で共有し、緊急時発生を想定した訓練を実施しています。感染症対応については契約時にプリントの配布と説明を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	62	3	0	16	単独療育グループにおいて、避難訓練（ひいらぎ独自）を、月1回実施しています。子どもが安定して避難ができるよう訓練を実施しています。事業所としては、住吉会館の防災訓練に年1回参加しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	68	3	0	10	年度の初めに職員全体でアレルギーや感染症等、安全についての研修を行っています。てんかん等の子どもが入園した際には別途職員研修を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	66	4	0	11	事故等が発生した際には、保護者に電話で状況を連絡するとともに、送迎時に詳しい経緯をお伝えしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	80	0	0	1	安心して通所できるよう、職員一同、今後も努力していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	76	4	0	1	通所を楽しく感じられるように、職員一同、今後も努力していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	80	1	0	0	子どもや保護者の皆様が事業所の支援に満足できるように、日々工夫し、改善に努めてまいります。